ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health , Labour and Welfare

政府統計

令和元年 11 月 28 日
【照会先】
政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
統計管理官　　五十里　篤
室長補佐　　川島　ゆり子
（担当・内線）
死亡･死産担当　　年報第一係（内線 7490）
出生･婚姻･離婚担当　年報第二係（内線 7491）
（代表電話）　03-5253-1111
（直通電話）　03-3595-2812

平成 30 年（2018）
人口動態統計（確定数）の概況

目　　次

頁
調査の概要 …… 1
結果の概要 …… 3
（統計表）
第１表　人口動態総覧 …… 4
第２表－１　人口動態総覧の年次推移 …… 5
第２表－２　人口動態総覧（率）の年次推移 …… 7
第３表－１　人口動態総覧，都道府県（特別区－指定都市再掲）別 …… 9
第３表－２　人口動態総覧（率），都道府県（特別区－指定都市再掲）別 …… 11
第４表　母の年齢（５歳階級）・出生順位別にみた出生数 …… 13
第５表　母の年齢（５歳階級）・出生順位別にみた合計特殊出生率（内訳） …… 14
第６表　性別にみた死因順位（第 10 位まで）別
死亡数・死亡率（人口 10 万対）・構成割合 …… 15
第７表　死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口 10 万対） …… 16
（別　表）　日本における外国人の人口動態、外国における日本人の人口動態、
前年以前発生分の人口動態 …… 19
（人　口）　諸率の算出に用いた人口 …… 20

この資料は、厚生労働省ホームページに掲載しています。
掲載場所：「統計情報・白書」→「各種統計調査」→「最近公表の統計資料」
→「平成 30 年（2018）人口動態統計（確定数）の概況」
https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei18/index.html

調　査　の　概　要

1　調査の目的　　人口動態調査は、我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。

2　調査の対象及び客体
「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況は、平成 30 年に日本において発生した日本人の事象を客体としている。

3　調査の期間　　平成 30 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日

4　調査の方法　　市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。

5　報告の系統　　市区町村――保健所――都道府県――厚生労働省
└保健所を設置する市・特別区┘

6　結果の集計　　集計は、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、政策評価担当）において行った。

※　人口動態調査は、統計法に基づく基幹統計「人口動態統計」を作成するための統計調査である。

7　利用上の注意
（1）　公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

人口動態統計速報	人口動態統計月報	人口動態統計年報
数値：調査票を作成した数 集計客体：日本における日本人及び外国人、並びに外国における日本人（いずれも前年以前発生のものを含む） 公表：毎月（調査月の約２か月後）	数値：概数 集計客体：日本における日本人（前年以前発生のものを除く） 公表：毎月（調査月の約５か月後） ：毎年（年間合計）（調査年の翌年６月）	数値：確定数（概数に修正を加えたもの） 集計客体：日本における日本人（日本における外国人、外国における日本人及び前年以前発生のものは別掲） 公表：毎年（調査年の翌年９月）

報告書（刊行は令和２年３月頃）

（2）　表章記号の規約

計数のない場合	－
統計項目のあり得ない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微少（0.05 未満）の場合	0.0
減少数（率）の場合	△

なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

（3）　用語の解説

自然増減：出生数から死亡数を減じたもの
乳児死亡：生後１年未満の死亡
新生児死亡：生後４週未満の死亡
早期新生児死亡：生後１週未満の死亡
死産：妊娠満 12 週以後の死児の出産
周産期死亡：妊娠満 22 週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

（4） 比率の解説

$$出生率 = \frac{年間出生数}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$死亡率 = \frac{年間死亡数}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$乳児死亡率 = \frac{年間乳児死亡数（生後1年未満の死亡数）}{年間出生数} \times 1,000$$

$$新生児死亡率 = \frac{年間新生児死亡数（生後4週未満の死亡数）}{年間出生数} \times 1,000$$

$$自然増減率 = \frac{年間自然増減数（年間出生数－年間死亡数）}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$死産率（総数・自然・人工） = \frac{年間死産数（妊娠満12週以後の死児の出産数）（総数・自然・人工）}{年間出産数（年間出生数＋年間死産数）} \times 1,000$$

$$周産期死亡率 = \frac{年間周産期死亡数}{年間出生数＋年間の妊娠満22週以後の死産数} \times 1,000$$

$$妊娠満22週以後の死産率 = \frac{年間の妊娠満22週以後の死産数}{年間出生数＋年間の妊娠満22週以後の死産数} \times 1,000$$

$$早期新生児死亡率 = \frac{年間早期新生児死亡数（生後1週（7日）未満の死亡数）}{年間出生数} \times 1,000$$

$$婚姻率 = \frac{年間婚姻件数}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$離婚率 = \frac{年間離婚件数}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$合計特殊出生率 = \left\{\frac{年間の母の年齢別出生数}{10月1日現在年齢別女性人口}\right\} の15歳から49歳までの合計$$

［全国値は、各歳別の出生数及び女性の日本人人口で算出したものを合計している。
都道府県値は、５歳階級別の出生数及び女性の日本人人口で算出し、５倍したものを合計している。］

合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、１人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
なお、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

$$年齢調整死亡率 = \frac{\left\{\left[\begin{array}{l}観察集団の各年齢\\（年齢階級）の死亡率\end{array}\right] \times \left[\begin{array}{l}基準人口集団のその年齢\\（年齢階級）の人口\end{array}\right]\right\} の各年齢（年齢階級）の総和}{基準人口集団の総数}$$

年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（昭和60年モデル人口）（20ページ参照）にあてはめて算出した指標である。
なお、計算式中の「観察集団の各年齢（年齢階級）の死亡率」は、1,000倍されたものである。

$$死因別死亡率 = \frac{年間の死因別死亡数}{10月1日現在日本人人口} \times 100,000$$

結　果　の　概　要

１　出生数は減少

出生数は 91 万 8400 人で、前年の 94 万 6146 人より 2 万 7746 人減少し、出生率（人口千対)は 7.4 で前年の 7.6 より低下した。合計特殊出生率は 1.42 で前年の 1.43 より低下した。（第１表）

母の年齢(５歳階級)別にみると、出生数は 15～44 歳の各階級では前年より減少したが、45～49 歳及び 50 歳以上では増加した。合計特殊出生率の内訳は 39 歳以下の各階級では前年より低下したが、40～44 歳及び 45～49 歳の階級では上昇した。なお、30～34 歳の階級が最も高くなっている。(第４表（１）、第５表（１））

出生順位別にみると、出生数及び合計特殊出生率ともに、すべての出生順位で前年より減少・低下した。（第４表（２）、第５表（２））

母の年齢（５歳階級）別と出生順位別を併せてみると、出生数は 15～19 歳及び 25～44 歳の各階級ではいずれの出生順位も前年より減少したが、45～49 歳の階級ではいずれの出生順位も前年より増加した。合計特殊出生率は 20～24 歳の第３子以上、25～34 歳の第１子、35～44 歳の第２子、第３子以上及び 45～49 歳の第２子で前年より上昇した。（第４表(３)、第５表（３））

２　死亡数は増加

死亡数は 136 万 2470 人で、前年の 134 万 567 人より 2 万 1903 人増加し、死亡率（人口千対）は 11.0 で前年の 10.8 より上昇した（第１表)。

死因別にみると、悪性新生物＜腫瘍＞の死亡数は 37 万 3584 人（死亡総数に占める割合は 27.4%)、死亡率（人口 10 万対）は 300.7 であり、前年と同様死因順位の第１位となった。なお、第２位は心疾患、昨年第４位であった老衰が第３位となった。(第６表)

年齢調整死亡率（人口千対）は男 4.6、女 2.5 で、男は前年の 4.7 より低下したが、女は前年と同率となった（第１表)。

３　自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△44 万 4070 人で、前年の△39 万 4421 人より４万 9649 人減少し、自然増減率（人口千対）は△3.6 で前年の△3.2 より低下し、数・率ともに 12 年連続で減少・低下した(第１表、第２表－１、第２表－２)。

４　死産数は減少

死産数は 1 万 9614 胎で、前年の 2 万 364 胎より 750 胎減少し、死産率(出産(出生＋死産)千対）は 20.9 で、前年の 21.1 より低下した(第１表)。

５　婚姻件数は減少

婚姻件数は 58 万 6481 組で、前年の 60 万 6952 組より 2 万 471 組減少し、婚姻率（人口千対）は 4.7 で前年の 4.9 より低下した（第１表)。

６　離婚件数は減少

離婚件数は 20 万 8333 組で、前年の 21 万 2296 組より 3963 組減少し、離婚率（人口千対）は 1.68 で前年の 1.70 より低下した（第１表)。

（ 統 計 表 ）

第１表　人口動態総覧

	実数（人、胎、組）			率[1]		平均発生間隔	
	平成30年（2018）	平成29年（2017）	対前年増減	平成30年（2018）	平成29年（2017）	平成30年（2018）	平成29年（2017）
出生	918 400	946 146	△ 27 746	7.4	7.6	34s	33s
男	470 851	484 478	△ 13 627	7.8	8.0	1m 7s	1m 5s
女	447 549	461 668	△ 14 119	7.0	7.2	1m 10s	1m 8s
死亡	1 362 470	1 340 567	21 903	11.0	10.8	23s	24s
男	699 138	690 770	8 368	11.6	11.4	45s	46s
女	663 332	649 797	13 535	10.4	10.2	48s	49s
（再掲）							
乳児死亡	1 748	1 762	△ 14	1.9	1.9	5h 41s	4h 58m 18s
新生児死亡	801	833	△ 32	0.9	0.9	10h 56m 11s	10h 30m 58s
自然増減	△ 444 070	△ 394 421	△ 49 649	△ 3.6	△ 3.2	…	…
死産	19 614	20 364	△ 750	20.9	21.1	26m 48s	25m 49s
自然死産	9 252	9 740	△ 488	9.9	10.1	56m 49s	53m 58s
人工死産	10 362	10 624	△ 262	11.0	11.0	50m 43s	49m 28s
周産期死亡	2 999	3 309	△ 310	3.3	3.5	2h 55m 16s	2h 38m 50s
妊娠満22週以後の死産	2 385	2 683	△ 298	2.6	2.8	3h 40m 23s	3h 15m 54s
早期新生児死亡	614	626	△ 12	0.7	0.7	14h 16m 2s	13h 59m 37s
婚姻	586 481	606 952	△ 20 471	4.7	4.9	54s	52s
離婚	208 333	212 296	△ 3 963	1.68	1.70	2m 31s	2m 29s

	平成30年（2018）	平成29年（2017）
合計特殊出生率	1.42	1.43
年齢調整死亡率[1] 男	4.6	4.7
女	2.5	2.5

注：１）出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚・年齢調整死亡率は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対の率である。

第２表－１　人口動態総覧の年次推移

年	次[1)]	出生数	死亡数	（再掲）乳児死亡数	（再掲）新生児死亡数	自然増減数
1947	昭和22年	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
48	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
49	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
51	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
52	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
53	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
54	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089
55	30	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
56	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
57	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
58	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
59	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129
1960	35	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
61	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
62	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
63	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
64	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
65	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
66	41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
67	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
68	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
69	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
71	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
72	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
73	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
74	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
75	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
76	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
77	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
78	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
79	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
81	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
82	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
83	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
84	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
85	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
86	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
87	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
88	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
89	平成元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
91	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
92	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
93	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
94	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
95	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
96	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
97	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
98	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
99	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
01	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
02	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
03	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
04	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
05	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
06	18	1 092 674	1 084 451	2 864	1 444	8 223
07	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
08	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
09	21	1 070 036	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 829
2010	22	1 071 305	1 197 014	2 450	1 167	△ 125 709
11	23	1 050 807	1 253 068	2 463	1 147	△ 202 261
12	24	1 037 232	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 127
13	25	1 029 817	1 268 438	2 185	1 026	△ 238 621
14	26	1 003 609	1 273 025	2 080	952	△ 269 416
15	27	1 005 721	1 290 510	1 916	902	△ 284 789
16	28	977 242	1 308 158	1 929	875	△ 330 916
17	29	946 146	1 340 567	1 762	833	△ 394 421
18	30	918 400	1 362 470	1 748	801	△ 444 070

注：１）昭和47年以前は沖縄県を含まない。

（単位：人、胎、組）

死産数 総数	死産数 自然死産	死産数 人工死産	周産期死亡数[2]	婚姻件数	離婚件数	（参考）周産期死亡数（妊娠満28週以後）[3]	年次[1]	
123 837	…	…	…	934 170	79 551	…	昭和22年	1947
[4] 143 963	*104 325	*31 055	…	953 999	79 032	…	23	48
[4] 192 677	*114 161	*75 585	…	842 170	82 575	…	24	49
216 974	106 594	110 380	…	715 081	83 689	108 843	25	1950
217 231	101 237	115 994	…	671 905	82 331	99 865	26	51
203 824	94 508	109 316	…	676 995	79 021	91 527	27	52
193 274	89 751	103 523	…	682 077	75 255	85 932	28	53
187 119	87 201	99 918	…	697 809	76 759	79 776	29	54
183 265	85 159	98 106	…	714 861	75 267	75 918	30	55
179 007	86 558	92 449	…	715 934	72 040	75 706	31	56
176 353	86 895	89 458	…	773 362	71 651	70 502	32	57
185 148	92 282	92 866	…	826 902	74 004	72 625	33	58
181 893	92 688	89 205	…	847 135	72 455	69 912	34	59
179 281	93 424	85 857	…	866 115	69 410	66 552	35	1960
179 895	96 032	83 863	…	890 158	69 323	65 063	36	61
177 363	97 256	80 107	…	928 341	71 394	62 650	37	62
175 424	97 711	77 713	…	937 516	69 996	60 049	38	63
168 046	97 357	70 689	…	963 130	72 306	56 827	39	64
161 617	94 476	67 141	…	954 852	77 195	54 904	40	65
148 248	83 253	64 995	…	940 120	79 432	42 583	41	66
149 389	90 938	58 451	…	953 096	83 478	50 846	42	67
143 259	87 381	55 878	…	956 312	87 327	45 921	43	68
139 211	85 788	53 423	…	984 142	91 280	43 419	44	69
135 095	84 073	51 022	…	1 029 405	95 937	41 917	45	1970
130 920	83 827	47 093	…	1 091 229	103 595	40 900	46	71
125 154	81 741	43 413	…	1 099 984	108 382	38 754	47	72
116 171	78 613	37 558	…	1 071 923	111 877	37 598	48	73
109 738	74 618	35 120	…	1 000 455	113 622	34 383	49	74
101 862	67 643	34 219	…	941 628	119 135	30 513	50	75
101 930	64 046	37 884	…	871 543	124 512	27 133	51	76
95 247	60 330	34 917	…	821 029	129 485	24 708	52	77
87 463	55 818	31 645	…	793 257	132 146	22 217	53	78
82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481	54	79
77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385	55	1980
79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531	56	81
78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303	57	82
71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035	58	83
72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998	59	84
69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470	60	85
65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148	61	86
63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317	62	87
59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508	63	88
55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450	平成元年	89
53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001	2	1990
50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544	3	91
48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321	4	92
45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989	5	93
42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134	6	94
39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526	7	95
39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321	8	96
39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974	9	97
38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927	10	98
38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665	11	99
38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562	12	2000
37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238	13	01
36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224	14	02
35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995	15	03
34 365	14 288	20 077	5 541	720 418	270 804	3 671	16	04
31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492	17	05
30 911	13 424	17 487	5 100	730 973	257 475	3 420	18	06
29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306	19	07
28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136	3 178	20	08
27 005	12 214	14 791	4 519	707 740	253 354	3 096	21	09
26 560	12 245	14 315	4 515	700 222	251 379	3 065	22	2010
25 751	11 940	13 811	4 315	661 898	235 720	2 961	23	11
24 800	11 448	13 352	4 133	668 870	235 407	2 759	24	12
24 102	10 938	13 164	3 862	660 622	231 385	2 649	25	13
23 526	10 906	12 620	3 751	643 783	222 115	2 502	26	14
22 621	10 864	11 757	3 729	635 225	226 238	2 495	27	15
20 941	10 070	10 871	3 518	620 707	216 856	2 377	28	16
20 364	9 740	10 624	3 309	606 952	212 296	2 242	29	17
19 614	9 252	10 362	2 999	586 481	208 333	1 997	30	18

注：２）周産期死亡数は妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものである。
３）（参考）の周産期死亡数（妊娠満28週以後）は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものである。平成７年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、継続観察のため本数値を参考として掲載している。
４）死産数の総数の昭和23年、24年には自然死産・人工死産の不詳を含む。なお、＊印は概数である。

第２表－２　人口動態総覧（率）の年次推移

年次[1]		出生率（人口千対）	死亡率（人口千対）	乳児死亡率（出生千対）	新生児死亡率（出生千対）	自然増減率（人口千対）	死産率[2]（出産千対） 総数	自然死産率	人工死産率
1947	昭和22年	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2	…	…
48	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	*36.9	*10.9
49	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	*39.1	*25.9
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2
51	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3
52	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5
53	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2
54	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1
55	30	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3
56	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1
57	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3
58	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5
59	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3
1960	35	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1
61	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4
62	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6
63	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4
64	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5
65	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8
66	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1
67	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0
68	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7
69	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7
71	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1
72	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1
73	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0
74	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4
75	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1
76	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6
77	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9
78	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6
79	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0
81	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5
82	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3
83	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1
84	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0
85	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9
86	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9
87	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0
88	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9
89	平成元年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9
91	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1
92	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6
93	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2
94	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1
95	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2
96	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0
97	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9
98	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8
99	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1
01	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0
02	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3
03	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8
04	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5
05	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7
06	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6
07	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5
08	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9
09	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0
11	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8
12	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6
13	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5
14	26	8.0	10.1	2.1	0.9	△ 2.1	22.9	10.6	12.3
15	27	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4
16	28	7.8	10.5	2.0	0.9	△ 2.6	21.0	10.1	10.9
17	29	7.6	10.8	1.9	0.9	△ 3.2	21.1	10.1	11.0
18	30	7.4	11.0	1.9	0.9	△ 3.6	20.9	9.9	11.0

注：１）昭和47年以前は沖縄県を含まない。
　　２）死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。なお、＊印は概数による率である。

周産期死亡率[3]（出産千対）	婚姻率（人口千対）	離婚率（人口千対）	合計特殊出生率	年齢調整死亡率（人口千対）男	年齢調整死亡率（人口千対）女	（参考）周産期死亡率[4]（妊娠満28週以後）（出生千対）	年次[1]	
…	12.0	1.02	4.54	23.6	18.3	…	昭和22年	1947
…	11.9	0.99	4.40	19.3	15.4	…	23	48
…	10.3	1.01	4.32	18.9	15.0	…	24	49
…	8.6	1.01	3.65	18.6	14.6	46.6	25	1950
…	7.9	0.97	3.26	16.9	13.4	46.7	26	51
…	7.9	0.92	2.98	15.7	12.4	45.6	27	52
…	7.8	0.86	2.69	16.4	12.6	46.0	28	53
…	7.9	0.87	2.48	15.2	11.3	45.1	29	54
…	8.0	0.84	2.37	14.8	11.0	43.9	30	55
…	7.9	0.80	2.22	15.6	11.5	45.5	31	56
…	8.5	0.79	2.04	16.3	11.8	45.0	32	57
…	9.0	0.80	2.11	14.4	10.4	43.9	33	58
…	9.1	0.78	2.04	14.4	10.2	43.0	34	59
…	9.3	0.74	2.00	14.8	10.4	41.4	35	1960
…	9.4	0.74	1.96	14.3	10.0	40.9	36	61
…	9.8	0.75	1.98	14.6	10.0	38.7	37	62
…	9.7	0.73	2.00	13.4	9.3	36.2	38	63
…	9.9	0.74	2.05	13.2	9.1	33.1	39	64
…	9.7	0.79	2.14	13.7	9.3	30.1	40	65
…	9.5	0.80	1.58	12.7	8.7	31.3	41	66
…	9.6	0.84	2.23	12.6	8.5	26.3	42	67
…	9.5	0.87	2.13	12.5	8.4	24.5	43	68
…	9.6	0.89	2.13	12.4	8.2	23.0	44	69
…	10.0	0.93	2.13	12.3	8.2	21.7	45	1970
…	10.5	0.99	2.16	11.5	7.6	20.4	46	71
…	10.4	1.02	2.14	11.2	7.4	19.0	47	72
…	9.9	1.04	2.14	11.2	7.4	18.0	48	73
…	9.1	1.04	2.05	10.9	7.2	16.9	49	74
…	8.5	1.07	1.91	10.4	6.9	16.0	50	75
…	7.8	1.11	1.85	10.1	6.6	14.8	51	76
…	7.2	1.14	1.80	9.6	6.2	14.1	52	77
…	6.9	1.15	1.79	9.4	6.0	13.0	53	78
21.6	6.8	1.17	1.77	9.0	5.7	12.5	54	79
20.2	6.7	1.22	1.75	9.2	5.8	11.7	55	1980
19.5	6.6	1.32	1.74	8.9	5.6	10.8	56	81
18.3	6.6	1.39	1.77	8.5	5.2	10.1	57	82
16.9	6.4	1.51	1.80	8.6	5.2	9.3	58	83
16.6	6.2	1.50	1.81	8.3	5.0	8.7	59	84
15.4	6.1	1.39	1.76	8.1	4.8	8.0	60	85
14.6	5.9	1.37	1.72	7.8	4.6	7.3	61	86
13.7	5.7	1.30	1.69	7.6	4.4	6.9	62	87
12.7	5.8	1.26	1.66	7.7	4.5	6.5	63	88
12.1	5.8	1.29	1.57	7.4	4.2	6.0	平成元年	89
11.1	5.9	1.28	1.54	7.5	4.2	5.7	2	1990
8.5	6.0	1.37	1.53	7.4	4.1	5.3	3	91
8.1	6.1	1.45	1.50	7.4	4.0	5.2	4	92
7.7	6.4	1.52	1.46	7.3	4.0	5.0	5	93
7.5	6.3	1.57	1.50	7.1	3.8	5.0	6	94
7.0	6.4	1.60	1.42	7.2	3.8	4.7	7	95
6.7	6.4	1.66	1.43	6.8	3.6	4.4	8	96
6.4	6.2	1.78	1.39	6.7	3.5	4.2	9	97
6.2	6.3	1.94	1.38	6.6	3.4	4.1	10	98
6.0	6.1	2.00	1.34	6.7	3.4	4.0	11	99
5.8	6.4	2.10	1.36	6.3	3.2	3.8	12	2000
5.5	6.4	2.27	1.33	6.2	3.1	3.6	13	01
5.5	6.0	2.30	1.32	6.0	3.0	3.7	14	02
5.3	5.9	2.25	1.29	6.0	3.0	3.6	15	03
5.0	5.7	2.15	1.29	5.9	3.0	3.3	16	04
4.8	5.7	2.08	1.26	5.9	3.0	3.3	17	05
4.7	5.8	2.04	1.32	5.7	2.9	3.1	18	06
4.5	5.7	2.02	1.34	5.6	2.8	3.0	19	07
4.3	5.8	1.99	1.37	5.6	2.8	2.9	20	08
4.2	5.6	2.01	1.37	5.4	2.7	2.9	21	09
4.2	5.5	1.99	1.39	5.4	2.7	2.9	22	2010
4.1	5.2	1.87	1.39	5.5	2.9	2.8	23	11
4.0	5.3	1.87	1.41	5.2	2.7	2.7	24	12
3.7	5.3	1.84	1.43	5.1	2.7	2.6	25	13
3.7	5.1	1.77	1.42	5.0	2.6	2.5	26	14
3.7	5.1	1.81	1.45	4.9	2.6	2.5	27	15
3.6	5.0	1.73	1.44	4.8	2.5	2.4	28	16
3.5	4.9	1.70	1.43	4.7	2.5	2.4	29	17
3.3	4.7	1.68	1.42	4.6	2.5	2.2	30	18

注：３）周産期死亡率は周産期死亡数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。
４）（参考）の周産期死亡率（妊娠満28週以後）は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除したものである。平成７年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、継続観察のため本数値を参考として掲載している。

第３表－１　人口動態総覧，都道府県（特別区－指定都市再掲）別

都道府県[1]	出生数 総数	出生数 男	出生数 女	死亡数 総数	死亡数 男	死亡数 女	（再掲）乳児死亡数 総数	（再掲）乳児死亡数 男	（再掲）乳児死亡数 女	（再掲）新生児死亡数
全国	918 400	470 851	447 549	1 362 470	699 138	663 332	1 748	932	816	801
北海道	32 642	16 681	15 961	64 187	32 757	31 430	62	33	29	32
青森	7 803	3 980	3 823	17 936	8 925	9 011	15	6	9	10
岩手	7 615	3 853	3 762	17 390	8 657	8 733	23	15	8	8
宮城	16 211	8 251	7 960	24 520	12 496	12 024	34	23	11	16
秋田	5 040	2 545	2 495	15 434	7 519	7 915	13	5	8	9
山形	6 973	3 579	3 394	15 320	7 490	7 830	17	9	8	9
福島	12 495	6 331	6 164	24 747	12 322	12 425	28	15	13	10
茨城	19 368	9 879	9 489	32 927	17 344	15 583	51	30	21	24
栃木	13 495	7 010	6 485	21 885	11 219	10 666	35	23	12	15
群馬	12 922	6 665	6 257	22 937	11 748	11 189	24	12	12	8
埼玉	51 241	26 296	24 945	67 726	37 154	30 572	89	49	40	41
千葉	43 404	22 307	21 097	59 561	32 209	27 352	90	41	49	49
東京	107 150	55 052	52 098	119 253	62 466	56 787	183	108	75	71
神奈川	66 564	34 335	32 229	82 336	43 899	38 437	134	66	68	64
新潟	14 509	7 419	7 090	30 068	14 870	15 198	27	16	11	17
富山	6 846	3 551	3 295	13 066	6 478	6 588	10	6	4	6
石川	8 359	4 325	4 034	12 723	6 256	6 467	10	7	3	5
福井	5 826	2 991	2 835	9 221	4 623	4 598	8	6	2	2
山梨	5 556	2 821	2 735	9 916	5 001	4 915	4	1	3	2
長野	14 184	7 281	6 903	25 422	12 623	12 799	21	10	11	12
岐阜	13 720	7 048	6 672	23 062	11 847	11 215	26	12	14	15
静岡	25 192	12 865	12 327	41 972	21 587	20 385	50	22	28	30
愛知	61 230	31 259	29 971	68 833	36 713	32 120	102	48	54	47
三重	12 582	6 404	6 178	20 900	10 555	10 345	21	11	10	9
滋賀	11 350	5 854	5 496	13 246	6 732	6 514	15	6	9	7
京都	17 909	9 188	8 721	26 654	13 516	13 138	31	15	16	13
大阪	65 446	33 597	31 849	89 494	47 684	41 810	131	62	69	42
兵庫	39 713	20 450	19 263	57 452	29 388	28 064	69	47	22	26
奈良	8 947	4 626	4 321	14 674	7 479	7 195	20	9	11	9
和歌山	6 070	3 122	2 948	13 062	6 502	6 560	10	7	3	5
鳥取	4 190	2 211	1 979	7 309	3 569	3 740	8	5	3	4
島根	4 887	2 526	2 361	9 724	4 611	5 113	9	7	2	4
岡山	14 485	7 355	7 130	22 429	11 196	11 233	33	18	15	21
広島	21 363	10 864	10 499	31 346	15 816	15 530	45	24	21	26
山口	8 987	4 606	4 381	18 836	9 036	9 800	14	11	3	7
徳島	4 998	2 561	2 437	10 011	4 939	5 072	10	7	3	6
香川	6 899	3 478	3 421	12 169	6 034	6 135	12	5	7	4
愛媛	9 330	4 748	4 582	18 207	8 936	9 271	13	5	8	3
高知	4 559	2 345	2 214	10 251	4 892	5 359	5	5	－	3
福岡	42 008	21 436	20 572	53 309	26 487	26 822	89	50	39	49
佐賀	6 535	3 336	3 199	10 112	4 882	5 230	6	4	2	－
長崎	10 135	5 251	4 884	17 714	8 550	9 164	23	12	11	11
熊本	14 301	7 292	7 009	21 380	10 425	10 955	33	13	20	15
大分	8 200	4 128	4 072	14 492	7 058	7 434	13	7	6	3
宮崎	8 434	4 316	4 118	13 981	6 835	7 146	21	7	14	9
鹿児島	12 956	6 649	6 307	22 106	10 678	11 428	32	13	19	9
沖縄	15 732	8 165	7 567	12 157	6 311	5 846	24	15	9	11
外国	39	19	20	154	103	51	1	1	－	－
不詳	・	・	・	859	721	138	4	3	1	3
（再掲）										
東京都の区部	77 335	39 579	37 756	80 091	41 948	38 143	130	79	51	51
札幌市	13 248	6 744	6 504	19 343	9 925	9 418	34	16	18	20
仙台市	8 407	4 298	4 109	8 996	4 607	4 389	18	14	4	8
さいたま市	10 204	5 247	4 957	10 728	5 801	4 927	11	7	4	7
千葉市	6 389	3 355	3 034	8 777	4 882	3 895	15	7	8	8
横浜市	27 170	14 011	13 159	33 213	17 611	15 602	49	29	20	23
川崎市	13 420	6 999	6 421	11 174	6 032	5 142	18	5	13	13
相模原市	5 006	2 588	2 418	6 286	3 487	2 799	24	17	7	11
新潟市	5 669	2 960	2 709	9 053	4 501	4 552	12	8	4	9
静岡市	4 587	2 314	2 273	8 096	4 116	3 980	9	6	3	5
浜松市	6 023	3 150	2 873	8 587	4 356	4 231	9	4	5	7
名古屋市	18 904	9 732	9 172	22 426	11 702	10 724	24	10	14	11
京都市	9 989	5 132	4 857	14 602	7 334	7 268	19	9	10	6
大阪市	21 115	10 767	10 348	29 282	15 932	13 350	43	17	26	12
堺市	6 295	3 253	3 042	8 415	4 425	3 990	12	5	7	7
神戸市	10 388	5 443	4 945	15 435	7 895	7 540	16	10	6	9
岡山市	6 025	3 044	2 981	6 885	3 411	3 474	9	5	4	6
広島市	9 999	5 075	4 924	10 560	5 376	5 184	21	13	8	12
北九州市	7 188	3 627	3 561	11 304	5 647	5 657	14	7	7	7
福岡市	13 927	7 184	6 743	12 226	6 204	6 022	26	17	9	16
熊本市	6 766	3 477	3 289	6 924	3 412	3 512	20	8	12	7

注：１）都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

(単位：人、胎、組)

自然増減数	死産数 総数	死産数 自然死産	死産数 人工死産	周産期死亡数 総数	周産期死亡数 妊娠満22週以後の死産	周産期死亡数 早期新生児死亡	婚姻件数	離婚件数	都道府県[1]
△ 444 070	19 614	9 252	10 362	2 999	2 385	614	586 481	208 333	全国
△ 31 545	881	388	493	118	95	23	22 916	9 971	北海道
△ 10 133	191	91	100	21	13	8	4 737	2 022	青森
△ 9 775	172	89	83	33	28	5	4 439	1 843	岩手
△ 8 309	338	165	173	50	40	10	10 328	3 645	宮城
△ 10 394	115	71	44	23	16	7	3 052	1 246	秋田
△ 8 347	148	71	77	28	21	7	4 039	1 487	山形
△ 12 252	266	144	122	49	44	5	7 685	3 084	福島
△ 13 559	420	204	216	93	74	19	12 332	4 751	茨城
△ 8 390	286	146	140	54	43	11	8 182	3 092	栃木
△ 10 015	288	132	156	27	21	6	8 088	2 973	群馬
△ 16 485	1 130	521	609	160	133	27	32 745	11 716	埼玉
△ 16 157	955	465	490	171	137	34	28 202	10 250	千葉
△ 12 103	2 201	1 007	1 194	315	259	56	82 716	22 706	東京
△ 15 772	1 424	639	785	224	171	53	45 079	14 943	神奈川
△ 15 559	296	147	149	50	38	12	8 612	2 814	新潟
△ 6 220	140	73	67	24	19	5	4 234	1 322	富山
△ 4 364	141	82	59	24	20	4	4 965	1 469	石川
△ 3 395	128	76	52	21	20	1	3 274	1 081	福井
△ 4 360	145	57	88	10	8	2	3 473	1 287	山梨
△ 11 238	253	124	129	40	31	9	8 737	3 053	長野
△ 9 342	271	132	139	47	33	14	7 912	2 876	岐阜
△ 16 780	470	224	246	77	56	21	15 768	5 923	静岡
△ 7 603	1 165	576	589	178	142	36	39 117	12 653	愛知
△ 8 318	251	116	135	36	30	6	7 446	2 929	三重
△ 1 896	207	119	88	38	31	7	6 455	2 060	滋賀
△ 8 745	362	169	193	53	42	11	11 491	4 046	京都
△ 24 048	1 410	656	754	205	170	35	44 365	16 243	大阪
△ 17 739	852	410	442	107	87	20	24 532	8 969	兵庫
△ 5 727	179	79	100	34	26	8	5 234	2 047	奈良
△ 6 992	125	58	67	17	15	2	3 785	1 686	和歌山
△ 3 119	90	45	45	17	14	3	2 329	914	鳥取
△ 4 837	99	51	48	18	15	3	2 672	901	島根
△ 7 944	288	138	150	62	45	17	8 436	3 078	岡山
△ 9 983	445	207	238	84	61	23	12 613	4 568	広島
△ 9 849	176	91	85	32	25	7	5 347	2 170	山口
△ 5 013	91	42	49	18	14	4	2 910	1 175	徳島
△ 5 270	133	74	59	22	19	3	4 236	1 637	香川
△ 8 877	211	89	122	18	16	2	5 421	2 229	愛媛
△ 5 692	105	52	53	21	18	3	2 659	1 227	高知
△ 11 301	955	409	546	148	110	38	25 265	9 624	福岡
△ 3 577	142	62	80	12	12	−	3 449	1 280	佐賀
△ 7 579	227	108	119	36	26	10	5 394	2 050	長崎
△ 7 079	345	165	180	44	33	11	7 643	2 972	熊本
△ 6 292	200	85	115	25	22	3	4 804	1 931	大分
△ 5 547	211	81	130	22	15	7	4 637	2 032	宮崎
△ 9 150	289	133	156	37	31	6	6 839	2 740	鹿児島
3 575	382	182	200	53	46	7	7 887	3 618	沖縄
△ 115	12	5	7	−	−	−	・	・	外国
・	3	2	1	3	−	3	・	・	不詳
									(再掲)
△ 2 756	1 619	728	891	233	193	40	64 253	16 279	東京都の区部
△ 6 095	346	138	208	47	32	15	9 878	4 024	札幌市
△ 589	165	82	83	25	19	6	5 750	1 697	仙台市
△ 524	182	80	102	25	23	2	6 662	1 955	さいたま市
△ 2 388	143	70	73	23	18	5	4 317	1 579	千葉市
△ 6 043	578	255	323	86	66	20	18 191	5 958	横浜市
2 246	265	118	147	41	29	12	9 899	2 362	川崎市
△ 1 280	121	56	65	24	18	6	3 250	1 265	相模原市
△ 3 384	116	59	57	24	19	5	3 387	1 089	新潟市
△ 3 509	82	34	48	10	8	2	3 155	1 131	静岡市
△ 2 564	118	71	47	26	20	6	3 616	1 192	浜松市
△ 3 522	352	151	201	48	39	9	13 468	4 294	名古屋市
△ 4 613	202	88	114	31	26	5	7 184	2 368	京都市
△ 8 167	476	197	279	66	57	9	17 310	5 772	大阪市
△ 2 120	136	71	65	19	15	4	3 973	1 514	堺市
△ 5 047	260	128	132	29	22	7	7 145	2 598	神戸市
△ 860	117	49	68	18	14	4	3 591	1 213	岡山市
△ 561	194	93	101	40	30	10	6 099	2 026	広島市
△ 4 116	176	71	105	24	19	5	4 553	1 818	北九州市
1 701	307	137	170	49	37	12	9 532	2 910	福岡市
△ 158	161	79	82	23	18	5	3 758	1 301	熊本市

第３表－２　人口動態総覧（率），都道府県（特別区－指定都市再掲）別

都道府県[1]	出生率（人口千対）[3]	死亡率（人口千対）[3]	乳児死亡率（出生千対）	新生児死亡率（出生千対）	自然増減率（人口千対）[3]	死産率[4]（出産千対）総数	死産率[4]（出産千対）自然死産率	死産率[4]（出産千対）人工死産率
全国[2]	7.4	11.0	1.9	0.9	△ 3.6	20.9	9.9	11.0
北海道	6.2	12.2	1.9	1.0	△ 6.0	26.3	11.6	14.7
青森	6.2	14.3	1.9	1.3	△ 8.1	23.9	11.4	12.5
岩手	6.2	14.1	3.0	1.1	△ 7.9	22.1	11.4	10.7
宮城	7.1	10.7	2.1	1.0	△ 3.6	20.4	10.0	10.5
秋田	5.2	15.8	2.6	1.8	△ 10.6	22.3	13.8	8.5
山形	6.4	14.1	2.4	1.3	△ 7.7	20.8	10.0	10.8
福島	6.8	13.4	2.2	0.8	△ 6.6	20.8	11.3	9.6
茨城	6.8	11.6	2.6	1.2	△ 4.8	21.2	10.3	10.9
栃木	7.0	11.4	2.6	1.1	△ 4.4	20.8	10.6	10.2
群馬	6.8	12.1	1.9	0.6	△ 5.3	21.8	10.0	11.8
埼玉	7.1	9.4	1.7	0.8	△ 2.3	21.6	9.9	11.6
千葉	7.1	9.7	2.1	1.1	△ 2.6	21.5	10.5	11.0
東京	8.0	8.9	1.7	0.7	△ 0.9	20.1	9.2	10.9
神奈川	7.4	9.2	2.0	1.0	△ 1.8	20.9	9.4	11.5
新潟	6.5	13.5	1.9	1.2	△ 7.0	20.0	9.9	10.1
富山	6.6	12.6	1.5	0.9	△ 6.0	20.0	10.4	9.6
石川	7.4	11.3	1.2	0.6	△ 3.9	16.6	9.6	6.9
福井	7.6	12.1	1.4	0.3	△ 4.5	21.5	12.8	8.7
山梨	6.9	12.3	0.7	0.4	△ 5.4	25.4	10.0	15.4
長野	7.0	12.5	1.5	0.8	△ 5.5	17.5	8.6	8.9
岐阜	7.0	11.8	1.9	1.1	△ 4.8	19.4	9.4	9.9
静岡	7.0	11.7	2.0	1.2	△ 4.7	18.3	8.7	9.6
愛知	8.4	9.4	1.7	0.8	△ 1.0	18.7	9.2	9.4
三重	7.2	11.9	1.7	0.7	△ 4.8	19.6	9.0	10.5
滋賀	8.2	9.5	1.3	0.6	△ 1.4	17.9	10.3	7.6
京都	7.1	10.5	1.7	0.7	△ 3.4	19.8	9.2	10.6
大阪	7.6	10.4	2.0	0.6	△ 2.8	21.1	9.8	11.3
兵庫	7.4	10.7	1.7	0.7	△ 3.3	21.0	10.1	10.9
奈良	6.7	11.0	2.2	1.0	△ 4.3	19.6	8.7	11.0
和歌山	6.5	14.1	1.6	0.8	△ 7.5	20.2	9.4	10.8
鳥取	7.5	13.1	1.9	1.0	△ 5.6	21.0	10.5	10.5
島根	7.3	14.5	1.8	0.8	△ 7.2	19.9	10.2	9.6
岡山	7.7	11.9	2.3	1.4	△ 4.2	19.5	9.3	10.2
広島	7.7	11.3	2.1	1.2	△ 3.6	20.4	9.5	10.9
山口	6.6	13.9	1.6	0.8	△ 7.3	19.2	9.9	9.3
徳島	6.8	13.7	2.0	1.2	△ 6.9	17.9	8.3	9.6
香川	7.2	12.8	1.7	0.6	△ 5.5	18.9	10.5	8.4
愛媛	7.0	13.6	1.4	0.3	△ 6.6	22.1	9.3	12.8
高知	6.5	14.6	1.1	0.7	△ 8.1	22.5	11.1	11.4
福岡	8.3	10.6	2.1	1.2	△ 2.2	22.2	9.5	12.7
佐賀	8.0	12.4	0.9	－	△ 4.4	21.3	9.3	12.0
長崎	7.6	13.3	2.3	1.1	△ 5.7	21.9	10.4	11.5
熊本	8.2	12.3	2.3	1.0	△ 4.1	23.6	11.3	12.3
大分	7.2	12.8	1.6	0.4	△ 5.6	23.8	10.1	13.7
宮崎	7.9	13.0	2.5	1.1	△ 5.2	24.4	9.4	15.0
鹿児島	8.1	13.8	2.5	0.7	△ 5.7	21.8	10.0	11.8
沖縄	11.0	8.5	1.5	0.7	2.5	23.7	11.3	12.4
（再掲）								
東京都の区部	8.1	8.4	1.7	0.7	△ 0.3	20.5	9.2	11.3
札幌市	6.7	9.8	2.6	1.5	△ 3.1	25.5	10.2	15.3
仙台市	7.7	8.3	2.1	1.0	△ 0.5	19.2	9.6	9.7
さいたま市	7.9	8.3	1.1	0.7	△ 0.4	17.5	7.7	9.8
千葉市	6.5	9.0	2.3	1.3	△ 2.4	21.9	10.7	11.2
横浜市	7.3	8.9	1.8	0.8	△ 1.6	20.8	9.2	11.6
川崎市	8.9	7.4	1.3	1.0	1.5	19.4	8.6	10.7
相模原市	6.9	8.7	4.8	2.2	△ 1.8	23.6	10.9	12.7
新潟市	7.1	11.3	2.1	1.6	△ 4.2	20.1	10.2	9.9
静岡市	6.6	11.6	2.0	1.1	△ 5.0	17.6	7.3	10.3
浜松市	7.6	10.8	1.5	1.2	△ 3.2	19.2	11.6	7.7
名古屋市	8.1	9.7	1.3	0.6	△ 1.5	18.3	7.8	10.4
京都市	6.8	9.9	1.9	0.6	△ 3.1	19.8	8.6	11.2
大阪市	7.7	10.7	2.0	0.6	△ 3.0	22.0	9.1	12.9
堺市	7.6	10.1	1.9	1.1	△ 2.6	21.1	11.0	10.1
神戸市	6.8	10.1	1.5	0.9	△ 3.3	24.4	12.0	12.4
岡山市	8.4	9.5	1.5	1.0	△ 1.2	19.0	8.0	11.1
広島市	8.3	8.8	2.1	1.2	△ 0.5	19.0	9.1	9.9
北九州市	7.6	11.9	1.9	1.0	△ 4.4	23.9	9.6	14.3
福岡市	8.8	7.7	1.9	1.1	1.1	21.6	9.6	11.9
熊本市	9.1	9.4	3.0	1.0	△ 0.2	23.2	11.4	11.8

注：１）都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。
　　２）全国には住所が外国・不詳を含む。
　　３）人口千対の率算出に用いた人口は、（人口）「諸率の算出に用いた人口」（20ページ参照）を用いて算出したものである。
　　４）死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

平成30年(2018)

周産期[5]死亡率（出産千対）	妊娠満22週[5]以後の死産率（出産千対）	早期新生児死亡率（出生千対）	婚姻率（人口千対）[3]	離婚率（人口千対）[3]	合計特殊[6]出生率	都道府県[1]
3.3	2.6	0.7	4.7	1.68	1.42	全国[2]
3.6	2.9	0.7	4.4	1.90	1.27	北海道
2.7	1.7	1.0	3.8	1.61	1.43	青森
4.3	3.7	0.7	3.6	1.49	1.41	岩手
3.1	2.5	0.6	4.5	1.59	1.30	宮城
4.5	3.2	1.4	3.1	1.27	1.33	秋田
4.0	3.0	1.0	3.7	1.37	1.48	山形
3.9	3.5	0.4	4.2	1.67	1.53	福島
4.8	3.8	1.0	4.4	1.68	1.44	茨城
4.0	3.2	0.8	4.3	1.61	1.44	栃木
2.1	1.6	0.5	4.3	1.56	1.47	群馬
3.1	2.6	0.5	4.6	1.63	1.34	埼玉
3.9	3.1	0.8	4.6	1.67	1.34	千葉
2.9	2.4	0.5	6.2	1.70	1.20	東京
3.4	2.6	0.8	5.0	1.66	1.33	神奈川
3.4	2.6	0.8	3.9	1.26	1.41	新潟
3.5	2.8	0.7	4.1	1.28	1.52	富山
2.9	2.4	0.5	4.4	1.30	1.54	石川
3.6	3.4	0.2	4.3	1.42	1.67	福井
1.8	1.4	0.4	4.3	1.60	1.53	山梨
2.8	2.2	0.6	4.3	1.50	1.57	長野
3.4	2.4	1.0	4.0	1.47	1.52	岐阜
3.0	2.2	0.8	4.4	1.65	1.50	静岡
2.9	2.3	0.6	5.3	1.73	1.54	愛知
2.9	2.4	0.5	4.3	1.67	1.54	三重
3.3	2.7	0.6	4.7	1.48	1.55	滋賀
3.0	2.3	0.6	4.5	1.59	1.29	京都
3.1	2.6	0.5	5.1	1.88	1.35	大阪
2.7	2.2	0.5	4.5	1.66	1.44	兵庫
3.8	2.9	0.9	3.9	1.54	1.37	奈良
2.8	2.5	0.3	4.1	1.81	1.48	和歌山
4.0	3.3	0.7	4.2	1.64	1.61	鳥取
3.7	3.1	0.6	4.0	1.34	1.74	島根
4.3	3.1	1.2	4.5	1.64	1.53	岡山
3.9	2.8	1.1	4.5	1.65	1.55	広島
3.6	2.8	0.8	3.9	1.60	1.54	山口
3.6	2.8	0.8	4.0	1.61	1.52	徳島
3.2	2.7	0.4	4.4	1.72	1.61	香川
1.9	1.7	0.2	4.0	1.66	1.55	愛媛
4.6	3.9	0.7	3.8	1.75	1.48	高知
3.5	2.6	0.9	5.0	1.91	1.49	福岡
1.8	1.8	－	4.2	1.57	1.64	佐賀
3.5	2.6	1.0	4.0	1.54	1.68	長崎
3.1	2.3	0.8	4.4	1.71	1.69	熊本
3.0	2.7	0.4	4.2	1.71	1.59	大分
2.6	1.8	0.8	4.3	1.89	1.72	宮崎
2.8	2.4	0.5	4.3	1.71	1.70	鹿児島
3.4	2.9	0.4	5.5	2.53	1.89	沖縄
						（再掲）
3.0	2.5	0.5	6.7	1.70	…	東京都の区部
3.5	2.4	1.1	5.0	2.05	…	札幌市
3.0	2.3	0.7	5.3	1.56	…	仙台市
2.4	2.2	0.2	5.1	1.51	…	さいたま市
3.6	2.8	0.8	4.4	1.62	…	千葉市
3.2	2.4	0.7	4.9	1.59	…	横浜市
3.0	2.2	0.9	6.5	1.56	…	川崎市
4.8	3.6	1.2	4.5	1.75	…	相模原市
4.2	3.3	0.9	4.2	1.36	…	新潟市
2.2	1.7	0.4	4.5	1.63	…	静岡市
4.3	3.3	1.0	4.6	1.50	…	浜松市
2.5	2.1	0.5	5.8	1.85	…	名古屋市
3.1	2.6	0.5	4.9	1.61	…	京都市
3.1	2.7	0.4	6.4	2.12	…	大阪市
3.0	2.4	0.6	4.8	1.82	…	堺市
2.8	2.1	0.7	4.7	1.70	…	神戸市
3.0	2.3	0.7	5.0	1.68	…	岡山市
4.0	3.0	1.0	5.1	1.69	…	広島市
3.3	2.6	0.7	4.8	1.92	…	北九州市
3.5	2.6	0.9	6.0	1.84	…	福岡市
3.4	2.7	0.7	5.1	1.76	…	熊本市

注：５）周産期死亡率、妊娠満22週以後の死産率は、それぞれ周産期死亡数、妊娠満22週以後の死産数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。
６）合計特殊出生率の算出に用いた人口は、全国値は各歳別の日本人女性人口、都道府県値は５歳階級別の日本人女性人口である（21ページ参照）。

第４表　母の年齢（５歳階級）・ 出生順位別にみた出生数

（１）母の年齢（５歳階級）別　　（単位：人）

母の年齢	昭和60年 (1985)	平成７年 ('95)	12年 (2000)	17年 ('05)	22年 ('10)	27年 ('15)	28年 ('16)	29年 ('17)	30年 ('18)	(30年−29年) 対前年増減
総　数[1]	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 071 305	1 005 721	977 242	946 146	918 400	△ 27 746
14歳以下	23	37	43	42	51	39	46	37	37	−
15 ～ 19	17 854	16 075	19 729	16 531	13 495	11 891	11 053	9 863	8 741	△ 1 122
20 ～ 24	247 341	193 514	161 361	128 135	110 956	84 465	82 194	79 272	77 023	△ 2 249
25 ～ 29	682 885	492 714	470 833	339 328	306 910	262 266	250 715	240 959	233 754	△ 7 205
30 ～ 34	381 466	371 773	396 901	404 700	384 386	364 887	355 018	345 441	334 906	△ 10 535
35 ～ 39	93 501	100 053	126 409	153 440	220 101	228 302	223 329	216 954	211 021	△ 5 933
40 ～ 44	8 224	12 472	14 848	19 750	34 609	52 561	53 484	52 108	51 258	△ 850
45 ～ 49	244	414	396	564	773	1 256	1 350	1 450	1 591	141
50歳以上	1	−	6	34	19	52	51	62	68	6

注：１）総数には母の年齢不詳を含む。

（２）出生順位別　　（単位：人）

出生順位[1]	昭和60年 (1985)	平成７年 ('95)	12年 (2000)	17年 ('05)	22年 ('10)	27年 ('15)	28年 ('16)	29年 ('17)	30年 ('18)	(30年−29年) 対前年増減
総　数	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 071 305	1 005 721	977 242	946 146	918 400	△ 27 746
第１子	602 005	567 530	583 220	512 412	509 736	478 101	459 873	439 295	426 407	△ 12 888
第２子	562 920	428 394	434 964	399 307	390 213	363 244	355 876	348 859	338 094	△ 10 765
第３子以上	266 652	191 140	172 363	150 811	171 356	164 376	161 493	157 992	153 899	△ 4 093

注：１）出生順位とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

（３）母の年齢（５歳階級）・ 出生順位別　　（単位：人）

母の年齢	平成30年（2018）				平成29年（2017）				対前年増減			
	総　数	第１子	第２子	第３子以上	総　数	第１子	第２子	第３子以上	総　数	第１子	第２子	第３子以上
総　数[1]	918 400	426 407	338 094	153 899	946 146	439 295	348 859	157 992	△ 27 746	△ 12 888	△ 10 765	△ 4 093
14歳以下	37	37	−	−	37	37	−	−	−	−	−	−
15 ～ 19	8 741	7 748	940	53	9 863	8 655	1 139	69	△ 1 122	△ 907	△ 199	△ 16
20 ～ 24	77 023	51 728	20 778	4 517	79 272	52 987	21 846	4 439	△ 2 249	△ 1 259	△ 1 068	78
25 ～ 29	233 754	138 391	71 615	23 748	240 959	141 055	74 946	24 958	△ 7 205	△ 2 664	△ 3 331	△ 1 210
30 ～ 34	334 906	138 388	135 979	60 539	345 441	142 374	140 252	62 815	△ 10 535	△ 3 986	△ 4 273	△ 2 276
35 ～ 39	211 021	70 693	87 938	52 390	216 954	74 009	89 873	53 072	△ 5 933	△ 3 316	△ 1 935	△ 682
40 ～ 44	51 258	18 655	20 339	12 264	52 108	19 456	20 372	12 280	△ 850	△ 801	△ 33	△ 16
45 ～ 49	1 591	717	491	383	1 450	683	414	353	141	34	77	30
50歳以上	68	49	14	5	62	39	17	6	6	10	△ 3	△ 1

注：１）総数には母の年齢不詳を含む。

第５表　母の年齢（５歳階級）・出生順位別にみた合計特殊出生率（内訳）

（１）母の年齢（５歳階級）別

母の年齢	昭和60年 (1985)	平成７年 ('95)	12年 (2000)	17年 ('05)	22年 ('10)	27年 ('15)	28年 ('16)	29年 ('17)	30年 ('18)	(30年−29年) 対前年増減
総数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.36	1.26	1.39	1.45	1.44	1.43	1.42	△ 0.01
15 ～ 19歳	0.0229	0.0185	0.0269	0.0253	0.0232	0.0206	0.0190	0.0170	0.0153	△ 0.0017
20 ～ 24	0.3173	0.2022	0.1965	0.1823	0.1781	0.1475	0.1433	0.1379	0.1329	△ 0.0050
25 ～ 29	0.8897	0.5880	0.4967	0.4228	0.4356	0.4215	0.4139	0.4077	0.4038	△ 0.0039
30 ～ 34	0.4397	0.4677	0.4620	0.4285	0.4789	0.5173	0.5147	0.5128	0.5118	△ 0.0010
35 ～ 39	0.0846	0.1311	0.1572	0.1761	0.2318	0.2864	0.2907	0.2910	0.2895	△ 0.0015
40 ～ 44	0.0094	0.0148	0.0194	0.0242	0.0387	0.0557	0.0586	0.0596	0.0609	0.0013
45 ～ 49	0.0003	0.0004	0.0005	0.0008	0.0010	0.0015	0.0015	0.0016	0.0017	0.0001

注：年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

（２）出生順位別

出生順位	昭和60年 (1985)	平成７年 ('95)	12年 (2000)	17年 ('05)	22年 ('10)	27年 ('15)	28年 ('16)	29年 ('17)	30年 ('18)	(30年−29年) 対前年増減
総数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.36	1.26	1.39	1.45	1.44	1.43	1.42	△ 0.01
第１子	0.7611	0.6607	0.6617	0.6240	0.6835	0.7090	0.6973	0.6808	0.6747	△ 0.0061
第２子	0.6950	0.5209	0.4949	0.4643	0.4956	0.5154	0.5169	0.5187	0.5138	△ 0.0049
第３子以上	0.3078	0.2410	0.2026	0.1717	0.2082	0.2260	0.2275	0.2281	0.2274	△ 0.0007

注：出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、これを第１子から第３子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。
なお、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでおり、年齢不詳は含まない。

（３）母の年齢（５歳階級）・出生順位別

母の年齢	平成30年（2018）				平成29年（2017）				対前年増減			
	総数	第１子	第２子	第３子以上	総数	第１子	第２子	第３子以上	総数	第１子	第２子	第３子以上
総数	1.4159 (合計特殊出生率)	0.6747	0.5138	0.2274	1.4276 (合計特殊出生率)	0.6808	0.5187	0.2281	△ 0.0117	△ 0.0061	△ 0.0049	△ 0.0007
15 ～ 19歳	0.0153	0.0136	0.0016	0.0001	0.0170	0.0150	0.0020	0.0001	△ 0.0017	△ 0.0014	△ 0.0003	△ 0.0000
20 ～ 24	0.1329	0.0892	0.0358	0.0078	0.1379	0.0921	0.0380	0.0077	△ 0.0050	△ 0.0029	△ 0.0022	0.0001
25 ～ 29	0.4038	0.2393	0.1236	0.0410	0.4077	0.2391	0.1265	0.0421	△ 0.0039	0.0003	△ 0.0030	△ 0.0011
30 ～ 34	0.5118	0.2127	0.2074	0.0917	0.5128	0.2124	0.2078	0.0926	△ 0.0010	0.0003	△ 0.0004	△ 0.0009
35 ～ 39	0.2895	0.0970	0.1206	0.0719	0.2910	0.0993	0.1205	0.0711	△ 0.0015	△ 0.0023	0.0001	0.0007
40 ～ 44	0.0609	0.0221	0.0242	0.0146	0.0596	0.0222	0.0234	0.0141	0.0013	△ 0.0001	0.0009	0.0005
45 ～ 49	0.0017	0.0008	0.0005	0.0004	0.0016	0.0008	0.0005	0.0004	0.0001	0.0000	0.0001	0.0000

注：１）年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。
２）出生順位別の総数の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、これを第1子から第3子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。

第６表　性別にみた死因順位（第10位まで）別 死亡数・死亡率（人口10万対）・構成割合

死因	平成 30 年 (2018) 死因順位[1]	死亡数（人）	死亡率	死亡総数に占める割合（%）	平成 29 年 (2017) 死因順位[1]	死亡数（人）	死亡率	死亡総数に占める割合（%）	対前年増減 死亡数（人）	対前年増減 死亡率
総数										
全死因		1 362 470	1 096.8	100.0		1 340 567	1 075.5	100.0	21 903	21.3
悪性新生物＜腫瘍＞	(1)	373 584	300.7	27.4	(1)	373 365	299.5	27.9	219	1.2
心疾患[2]	(2)	208 221	167.6	15.3	(2)	204 868	164.4	15.3	3 353	3.2
老衰	(3)	109 605	88.2	8.0	(4)	101 411	81.4	7.6	8 194	6.8
脳血管疾患	(4)	108 186	87.1	7.9	(3)	109 896	88.2	8.2	△ 1 710	△ 1.1
肺炎	(5)	94 661	76.2	6.9	(5)	96 859	77.7	7.2	△ 2 198	△ 1.5
不慮の事故	(6)	41 238	33.2	3.0	(6)	40 332	32.4	3.0	906	0.8
誤嚥性肺炎	(7)	38 460	31.0	2.8	(7)	35 791	28.7	2.7	2 669	2.3
腎不全	(8)	26 081	21.0	1.9	(8)	25 135	20.2	1.9	946	0.8
血管性等の認知症[2]	(9)	20 521	16.5	1.5	(10)	19 551	15.7	1.5	970	0.8
自殺	(10)	20 031	16.1	1.5	(9)	20 468	16.4	1.5	△ 437	△ 0.3
男										
全死因		699 138	1 156.5	100.0		690 770	1 138.5	100.0	8 368	18.0
悪性新生物＜腫瘍＞	(1)	218 625	361.6	31.3	(1)	220 416	363.3	31.9	△ 1 791	△ 1.7
心疾患[2]	(2)	98 035	162.2	14.0	(2)	96 330	158.8	13.9	1 705	3.4
脳血管疾患	(3)	52 398	86.7	7.5	(3)	53 198	87.7	7.7	△ 800	△ 1.0
肺炎	(4)	52 158	86.3	7.5	(4)	53 143	87.6	7.7	△ 985	△ 1.3
老衰	(5)	28 200	46.6	4.0	(5)	25 810	42.5	3.7	2 390	4.1
不慮の事故	(6)	23 675	39.2	3.4	(6)	23 093	38.1	3.3	582	1.1
誤嚥性肺炎	(7)	21 652	35.8	3.1	(7)	20 092	33.1	2.9	1 560	2.7
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	(8)	15 324	25.3	2.2	(8)	15 270	25.2	2.2	54	0.1
自殺	(9)	13 851	22.9	2.0	(9)	14 336	23.6	2.1	△ 485	△ 0.7
腎不全	(10)	13 230	21.9	1.9	(10)	12 569	20.7	1.8	661	1.2
女										
全死因		663 332	1 040.3	100.0		649 797	1 015.7	100.0	13 535	24.6
悪性新生物＜腫瘍＞	(1)	154 959	243.0	23.4	(1)	152 949	239.1	23.5	2 010	3.9
心疾患[2]	(2)	110 186	172.8	16.6	(2)	108 538	169.7	16.7	1 648	3.1
老衰	(3)	81 405	127.7	12.3	(3)	75 601	118.2	11.6	5 804	9.5
脳血管疾患	(4)	55 788	87.5	8.4	(4)	56 698	88.6	8.7	△ 910	△ 1.1
肺炎	(5)	42 503	66.7	6.4	(5)	43 716	68.3	6.7	△ 1 213	△ 1.6
不慮の事故	(6)	17 563	27.5	2.6	(6)	17 239	26.9	2.7	324	0.6
誤嚥性肺炎	(7)	16 808	26.4	2.5	(7)	15 699	24.5	2.4	1 109	1.9
血管性等の認知症[2]	(8)	13 144	20.6	2.0	(9)	12 554	19.6	1.9	590	1.0
腎不全	(9)	12 851	20.2	1.9	(8)	12 566	19.6	1.9	285	0.6
アルツハイマー病	(10)	12 437	19.5	1.9	(10)	11 178	17.5	1.7	1 259	2.0

注：１）( )内の数字は、死因順位を示す。
　　２）「心疾患」は「心疾患（高血圧性を除く）」、「血管性等の認知症」は「血管性及び詳細不明の認知症」である。

第７表　死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

（３－１）

死因簡単分類	死因	平成30年(2018) 死亡数（人） 総数	男	女	死亡率 総数	男	女	平成29年(2017) 死亡数（人） 総数	死亡率 総数
	総数	1 362 470	699 138	663 332	1 096.8	1 156.5	1 040.3	1 340 567	1 075.5
01000	感染症及び寄生虫症	24 127	11 733	12 394	19.4	19.4	19.4	24 760	19.9
01100	腸管感染症	2 363	1 039	1 324	1.9	1.7	2.1	2 358	1.9
01200	結核	2 204	1 302	902	1.8	2.2	1.4	2 306	1.9
01201	呼吸器結核	1 939	1 185	754	1.6	2.0	1.2	2 002	1.6
01202	その他の結核	265	117	148	0.2	0.2	0.2	304	0.2
01300	敗血症	10 312	5 006	5 306	8.3	8.3	8.3	10 213	8.2
01400	ウイルス性肝炎	3 055	1 369	1 686	2.5	2.3	2.6	3 743	3.0
01401	Ｂ型ウイルス性肝炎	368	244	124	0.3	0.4	0.2	419	0.3
01402	Ｃ型ウイルス性肝炎	2 473	1 010	1 463	2.0	1.7	2.3	3 100	2.5
01403	その他のウイルス性肝炎	214	115	99	0.2	0.2	0.2	224	0.2
01500	ヒト免疫不全ウイルス［ＨＩＶ］病	43	36	7	0.0	0.1	0.0	38	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	6 150	2 981	3 169	5.0	4.9	5.0	6 102	4.9
02000	新生物＜腫瘍＞	386 680	225 536	161 144	311.3	373.1	252.7	386 390	310.0
02100	悪性新生物＜腫瘍＞	373 584	218 625	154 959	300.7	361.6	243.0	373 365	299.5
02101	口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物＜腫瘍＞	7 576	5 398	2 178	6.1	8.9	3.4	7 454	6.0
02102	食道の悪性新生物＜腫瘍＞	11 345	9 358	1 987	9.1	15.5	3.1	11 568	9.3
02103	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	44 192	28 843	15 349	35.6	47.7	24.1	45 227	36.3
02104	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	35 414	17 467	17 947	28.5	28.9	28.1	35 352	28.4
02105	直腸Ｓ状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	15 244	9 631	5 613	12.3	15.9	8.8	15 333	12.3
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	25 925	17 032	8 893	20.9	28.2	13.9	27 116	21.8
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞	18 237	9 384	8 853	14.7	15.5	13.9	18 180	14.6
02108	膵の悪性新生物＜腫瘍＞	35 390	17 938	17 452	28.5	29.7	27.4	34 229	27.5
02109	喉頭の悪性新生物＜腫瘍＞	841	768	73	0.7	1.3	0.1	879	0.7
02110	気管，気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	74 328	52 401	21 927	59.8	86.7	34.4	74 127	59.5
02111	皮膚の悪性新生物＜腫瘍＞	1 622	813	809	1.3	1.3	1.3	1 584	1.3
02112	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	14 759	106	14 653	11.9	0.2	23.0	14 384	11.5
02113	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞[1]	6 800	.	6 800	10.7	.	10.7	6 611	10.3
02114	卵巣の悪性新生物＜腫瘍＞[1]	4 784	.	4 784	7.5	.	7.5	4 746	7.4
02115	前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞[2]	12 250	12 250	.	20.3	20.3	.	12 014	19.8
02116	膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞	8 635	5 796	2 839	7.0	9.6	4.5	8 780	7.0
02117	中枢神経系の悪性新生物＜腫瘍＞	2 721	1 545	1 176	2.2	2.6	1.8	2 691	2.2
02118	悪性リンパ腫	12 993	7 270	5 723	10.5	12.0	9.0	12 536	10.1
02119	白血病	8 809	5 270	3 539	7.1	8.7	5.6	8 571	6.9
02120	その他のリンパ組織，造血組織及び関連組織の悪性新生物＜腫瘍＞	4 281	2 160	2 121	3.4	3.6	3.3	4 492	3.6
02121	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	27 438	15 195	12 243	22.1	25.1	19.2	27 491	22.1
02200	その他の新生物＜腫瘍＞	13 096	6 911	6 185	10.5	11.4	9.7	13 025	10.4
02201	中枢神経系のその他の新生物＜腫瘍＞	2 641	1 276	1 365	2.1	2.1	2.1	2 709	2.2
02202	中枢神経系を除くその他の新生物＜腫瘍＞	10 455	5 635	4 820	8.4	9.3	7.6	10 316	8.3
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 330	1 929	2 401	3.5	3.2	3.8	4 371	3.5
03100	貧血	2 186	887	1 299	1.8	1.5	2.0	2 153	1.7
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2 144	1 042	1 102	1.7	1.7	1.7	2 218	1.8
04000	内分泌，栄養及び代謝疾患	22 640	11 757	10 883	18.2	19.4	17.1	22 386	18.0
04100	糖尿病	14 181	7 831	6 350	11.4	13.0	10.0	13 971	11.2
04200	その他の内分泌，栄養及び代謝疾患	8 459	3 926	4 533	6.8	6.5	7.1	8 415	6.8

注：１）死亡率は女性人口10万対である。
　　２）死亡率は男性人口10万対である。

第７表　死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

（３－２）

死因簡単分類	死因	平成30年(2018) 死亡数（人） 総数	男	女	死亡率 総数	男	女	平成29年(2017) 死亡数（人） 総数	死亡率 総数
05000	精神及び行動の障害	22 551	8 434	14 117	18.2	14.0	22.1	21 489	17.2
05100	血管性及び詳細不明の認知症	20 521	7 377	13 144	16.5	12.2	20.6	19 551	15.7
05200	その他の精神及び行動の障害	2 030	1 057	973	1.6	1.7	1.5	1 938	1.6
06000	神経系の疾患	48 249	22 335	25 914	38.8	36.9	40.6	45 027	36.1
06100	髄膜炎	294	166	128	0.2	0.3	0.2	311	0.2
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 512	1 457	1 055	2.0	2.4	1.7	2 543	2.0
06300	パーキンソン病	10 815	5 395	5 420	8.7	8.9	8.5	10 123	8.1
06400	アルツハイマー病	19 095	6 658	12 437	15.4	11.0	19.5	17 239	13.8
06500	その他の神経系の疾患	15 533	8 659	6 874	12.5	14.3	10.8	14 811	11.9
07000	眼及び付属器の疾患	9	1	8	0.0	0.0	0.0	7	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	15	8	7	0.0	0.0	0.0	20	0.0
09000	循環器系の疾患	352 525	167 535	184 990	283.8	277.1	290.1	351 019	281.6
09100	高血圧性疾患	9 581	3 947	5 634	7.7	6.5	8.8	9 570	7.7
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	5 777	2 327	3 450	4.7	3.8	5.4	5 683	4.6
09102	その他の高血圧性疾患	3 804	1 620	2 184	3.1	2.7	3.4	3 887	3.1
09200	心疾患（高血圧性を除く）	208 221	98 035	110 186	167.6	162.2	172.8	204 868	164.4
09201	慢性リウマチ性心疾患	2 230	746	1 484	1.8	1.2	2.3	2 297	1.8
09202	急性心筋梗塞	33 507	19 207	14 300	27.0	31.8	22.4	34 956	28.0
09203	その他の虚血性心疾患	36 575	21 655	14 920	29.4	35.8	23.4	34 912	28.0
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	12 019	3 853	8 166	9.7	6.4	12.8	11 893	9.5
09205	心筋症	3 878	2 206	1 672	3.1	3.6	2.6	4 024	3.2
09206	不整脈及び伝導障害	30 855	15 059	15 796	24.8	24.9	24.8	30 150	24.2
09207	心不全	83 311	32 212	51 099	67.1	53.3	80.1	80 830	64.8
09208	その他の心疾患	5 846	3 097	2 749	4.7	5.1	4.3	5 806	4.7
09300	脳血管疾患	108 186	52 398	55 788	87.1	86.7	87.5	109 896	88.2
09301	くも膜下出血	11 996	4 385	7 611	9.7	7.3	11.9	12 310	9.9
09302	脳内出血	33 047	18 013	15 034	26.6	29.8	23.6	32 659	26.2
09303	脳梗塞	60 365	28 727	31 638	48.6	47.5	49.6	62 130	49.8
09304	その他の脳血管疾患	2 778	1 273	1 505	2.2	2.1	2.4	2 797	2.2
09400	大動脈瘤及び解離	18 803	9 593	9 210	15.1	15.9	14.4	19 128	15.3
09500	その他の循環器系の疾患	7 734	3 562	4 172	6.2	5.9	6.5	7 557	6.1
10000	呼吸器系の疾患	191 356	112 405	78 951	154.0	185.9	123.8	189 629	152.1
10100	インフルエンザ	3 325	1 677	1 648	2.7	2.8	2.6	2 569	2.1
10200	肺炎	94 661	52 158	42 503	76.2	86.3	66.7	96 859	77.7
10300	急性気管支炎	397	145	252	0.3	0.2	0.4	419	0.3
10400	慢性閉塞性肺疾患	18 577	15 324	3 253	15.0	25.3	5.1	18 528	14.9
10500	喘息	1 617	626	991	1.3	1.0	1.6	1 794	1.4
10600	その他の呼吸器系の疾患	72 779	42 475	30 304	58.6	70.3	47.5	69 460	55.7
10601	誤嚥性肺炎	38 460	21 652	16 808	31.0	35.8	26.4	35 791	28.7
10602	間質性肺疾患	19 321	12 500	6 821	15.6	20.7	10.7	18 550	14.9
10603	その他の呼吸器系の疾患（10601及び10602を除く）	14 998	8 323	6 675	12.1	13.8	10.5	15 119	12.1
11000	消化器系の疾患	52 184	27 573	24 611	42.0	45.6	38.6	51 274	41.1
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 521	1 387	1 134	2.0	2.3	1.8	2 513	2.0
11200	ヘルニア及び腸閉塞	7 153	3 373	3 780	5.8	5.6	5.9	7 088	5.7
11300	肝疾患	17 275	11 212	6 063	13.9	18.5	9.5	17 019	13.7
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	8 307	4 539	3 768	6.7	7.5	5.9	8 284	6.6
11302	その他の肝疾患	8 968	6 673	2 295	7.2	11.0	3.6	8 735	7.0
11400	その他の消化器系の疾患	25 235	11 601	13 634	20.3	19.2	21.4	24 654	19.8

第７表　死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

（３－３）

死因簡単分類	死因	平成30年(2018) 死亡数（人） 総数	男	女	死亡率 総数	男	女	平成29年(2017) 死亡数（人） 総数	死亡率 総数
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	2 659	1 050	1 609	2.1	1.7	2.5	2 440	2.0
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	8 811	3 430	5 381	7.1	5.7	8.4	8 338	6.7
14000	腎尿路生殖器系の疾患	39 509	18 183	21 326	31.8	30.1	33.4	37 999	30.5
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	4 777	1 771	3 006	3.8	2.9	4.7	4 613	3.7
14200	腎不全	26 081	13 230	12 851	21.0	21.9	20.2	25 135	20.2
14201	急性腎不全	2 743	1 305	1 438	2.2	2.2	2.3	2 621	2.1
14202	慢性腎臓病	18 806	9 772	9 034	15.1	16.2	14.2	18 010	14.4
14203	詳細不明の腎不全	4 532	2 153	2 379	3.6	3.6	3.7	4 504	3.6
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	8 651	3 182	5 469	7.0	5.3	8.6	8 251	6.6
15000	妊娠，分娩及び産じょく[1]	33	.	33	0.1	.	0.1	36	0.1
16000	周産期に発生した病態	486	277	209	0.4	0.5	0.3	487	0.4
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	48	30	18	0.0	0.0	0.0	59	0.0
16200	出産外傷	6	4	2	0.0	0.0	0.0	5	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	268	159	109	0.2	0.3	0.2	244	0.2
16400	周産期に特異的な感染症	35	17	18	0.0	0.0	0.0	47	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	53	30	23	0.0	0.0	0.0	64	0.1
16600	その他の周産期に発生した病態	76	37	39	0.1	0.1	0.1	68	0.1
17000	先天奇形，変形及び染色体異常	2 006	918	1 088	1.6	1.5	1.7	2 128	1.7
17100	神経系の先天奇形	99	51	48	0.1	0.1	0.1	98	0.1
17200	循環器系の先天奇形	822	361	461	0.7	0.6	0.7	881	0.7
17201	心臓の先天奇形	524	248	276	0.4	0.4	0.4	592	0.5
17202	その他の循環器系の先天奇形	298	113	185	0.2	0.2	0.3	289	0.2
17300	消化器系の先天奇形	65	32	33	0.1	0.1	0.1	105	0.1
17400	その他の先天奇形及び変形	554	263	291	0.4	0.4	0.5	572	0.5
17500	染色体異常，他に分類されないもの	466	211	255	0.4	0.3	0.4	472	0.4
18000	症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	135 204	43 968	91 236	108.8	72.7	143.1	124 181	99.6
18100	老衰	109 605	28 200	81 405	88.2	46.6	127.7	101 411	81.4
18200	乳幼児突然死症候群	61	32	29	0.0	0.1	0.0	77	0.1
18300	その他の症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	25 538	15 736	9 802	20.6	26.0	15.4	22 693	18.2
20000	傷病及び死亡の外因	69 096	42 066	27 030	55.6	69.6	42.4	68 586	55.0
20100	不慮の事故	41 238	23 675	17 563	33.2	39.2	27.5	40 332	32.4
20101	交通事故	4 595	3 155	1 440	3.7	5.2	2.3	5 004	4.0
20102	転倒・転落・墜落	9 645	5 187	4 458	7.8	8.6	7.0	9 673	7.8
20103	不慮の溺死及び溺水	8 021	4 185	3 836	6.5	6.9	6.0	8 164	6.5
20104	不慮の窒息	8 876	4 558	4 318	7.1	7.5	6.8	9 194	7.4
20105	煙，火及び火炎への曝露	1 017	635	382	0.8	1.1	0.6	963	0.8
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	548	359	189	0.4	0.6	0.3	598	0.5
20107	その他の不慮の事故	8 536	5 596	2 940	6.9	9.3	4.6	6 736	5.4
20200	自殺	20 031	13 851	6 180	16.1	22.9	9.7	20 468	16.4
20300	他殺	273	129	144	0.2	0.2	0.2	288	0.2
20400	その他の外因	7 554	4 411	3 143	6.1	7.3	4.9	7 498	6.0
22000	特殊目的用コード	－	－	－	－	－	－	－	－
22100	重症急性呼吸器症候群［SARS］	－	－	－	－	－	－	－	－
22200	その他の特殊目的用コード	－	－	－	－	－	－	－	－

（別　　表）

日本における外国人の人口動態

平成30年(2018)

国　　籍	出　生　数（母の国籍別）（人）			死　　亡　　数（人）			乳　児死亡数（人）
	総　数	男	女	総　数	男	女	
総　　数	16 887	8 786	8 101	7 474	3 992	3 482	38
韓国・朝鮮	765	395	370	4 878	2 532	2 346	2
中　　国	6 041	3 158	2 883	820	457	363	6
フィリピン	1 844	958	886	231	66	165	8
タ　　イ	116	52	64	56	14	42	－
米　　国	297	150	147	205	129	76	4
英　　国	38	22	16	29	21	8	－
ブラジル	1 764	906	858	245	168	77	3
ペルー	393	201	192	52	40	12	－
その他の国	5 629	2 944	2 685	958	565	393	15

国　　籍	死産数（胎）（母の国籍別）	婚姻件数（組）		離婚件数（組）	
		夫	妻	夫	妻
総　　数	478	4 617		1 118	
韓国・朝鮮	40	389	394	120	108
中　　国	122	879	964	543	564
フィリピン	86	252	567	7	61
タ　　イ	6	10	49	24	31
米　　国	14	658	393	17	7
英　　国	1	61	33	－	－
ブラジル	43	676	632	69	44
ペルー	16	117	135	25	32
その他の国	150	1 575	1 450	313	271

注：外国人とは、「出生・死産」は両親とも外国籍のもの又は嫡出でない子のうち母が外国籍のもの、
「死亡・乳児死亡」は死亡した者が外国籍のもの、「婚姻・離婚」は夫妻とも外国籍のものをいう。

外国における日本人の人口動態

平成30年(2018)

出　　生　　数（人）			死　　亡　　数（人）			婚姻件数（組）	離婚件数（組）
総　　数	男	女	総　　数	男	女		
13 366	6 931	6 435	1 686	1 048	638	11 622	2 161

注：日本人とは、「出生」は両親又は両親の一方が日本国籍のもの及び嫡出でない子のうち母が日本国籍のもの、
「死亡」は死亡した者が日本国籍のもの、「婚姻・離婚」は夫妻又は夫妻の一方が日本国籍のものをいう。

前年以前発生分の人口動態

平成30年(2018)

出生数（人）	死亡数（人）	死産数（胎）	婚姻件数（組）	離婚件数（組）
1 766	2 839	2	6	730

注：前年以前発生分とは、日本における日本人、日本における外国人及び外国における日本人の平成29年(2017)
以前に発生したものをいう。

（人　　口）

諸率の算出に用いた人口

都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総数	男	女
	人	人	人
全国	124 218 285	60 454 898	63 763 387
北海道	5 253 000	2 475 000	2 778 000
青森	1 258 000	591 000	666 000
岩手	1 234 000	595 000	639 000
宮城	2 296 000	1 123 000	1 173 000
秋田	978 000	460 000	517 000
山形	1 083 000	523 000	560 000
福島	1 851 000	917 000	934 000
茨城	2 829 000	1 411 000	1 418 000
栃木	1 919 000	957 000	962 000
群馬	1 901 000	939 000	962 000
埼玉	7 175 000	3 579 000	3 596 000
千葉	6 143 000	3 054 000	3 088 000
東京	13 340 000	6 563 000	6 777 000
神奈川	8 993 000	4 484 000	4 508 000
新潟	2 230 000	1 082 000	1 148 000
富山	1 035 000	502 000	533 000
石川	1 130 000	548 000	582 000
福井	762 000	371 000	391 000
山梨	805 000	395 000	410 000
長野	2 032 000	993 000	1 039 000
岐阜	1 956 000	949 000	1 007 000
静岡	3 582 000	1 766 000	1 816 000
愛知	7 323 000	3 665 000	3 658 000
三重	1 751 000	854 000	898 000
滋賀	1 388 000	685 000	703 000
京都	2 539 000	1 213 000	1 326 000
大阪	8 639 000	4 149 000	4 490 000
兵庫	5 394 000	2 570 000	2 824 000
奈良	1 329 000	626 000	703 000
和歌山	929 000	438 000	491 000
鳥取	556 000	266 000	290 000
島根	671 000	324 000	348 000
岡山	1 877 000	902 000	975 000
広島	2 776 000	1 346 000	1 431 000
山口	1 355 000	643 000	712 000
徳島	731 000	350 000	382 000
香川	952 000	461 000	491 000
愛媛	1 342 000	634 000	708 000
高知	702 000	331 000	371 000
福岡	5 047 000	2 384 000	2 662 000
佐賀	813 000	385 000	428 000
長崎	1 333 000	627 000	706 000
熊本	1 743 000	824 000	919 000
大分	1 132 000	537 000	596 000
宮崎	1 074 000	506 000	568 000
鹿児島	1 604 000	755 000	849 000
沖縄	1 432 000	703 000	729 000

資料：「人口推計（平成30年10月1日現在）」（総務省統計局）

５歳階級・男女別人口（日本人人口）

年齢階級	総数	男	女
	人	人	人
総数	124 218 285	60 454 898	63 763 387
0 ～ 4歳	4 762 514	2 439 327	2 323 187
5 ～ 9	5 120 025	2 621 279	2 498 746
10 ～ 14	5 338 375	2 732 573	2 605 802
15 ～ 19	5 803 056	2 979 988	2 823 068
20 ～ 24	5 963 102	3 063 388	2 899 714
25 ～ 29	5 893 367	3 011 184	2 882 183
30 ～ 34	6 690 447	3 407 503	3 282 944
35 ～ 39	7 483 085	3 804 868	3 678 217
40 ～ 44	8 925 616	4 537 753	4 387 863
45 ～ 49	9 506 041	4 820 728	4 685 313
50 ～ 54	8 228 969	4 150 617	4 078 352
55 ～ 59	7 554 378	3 779 120	3 775 258
60 ～ 64	7 521 408	3 714 721	3 806 687
65 ～ 69	9 314 416	4 506 587	4 807 829
70 ～ 74	8 195 221	3 850 818	4 344 403
75 ～ 79	6 904 067	3 089 021	3 815 046
80 ～ 84	5 330 212	2 187 107	3 143 105
85 ～ 89	3 505 515	1 222 397	2 283 118
90 ～ 94	1 671 000	451 000	1 221 000
95 ～ 99	439 000	76 000	362 000
100歳以上	69 000	9 000	60 000

資料：「人口推計（平成30年10月1日現在）」（総務省統計局）

特別区－指定都市・男女別人口（総人口）

特別区－指定都市（再掲）	総数	男	女
	人	人	人
東京都の区部	9 556 000	4 695 000	4 860 000
札幌市	1 966 000	915 000	1 051 000
仙台市	1 089 000	530 000	559 000
さいたま市	1 296 000	642 000	654 000
千葉市	977 000	485 000	492 000
横浜市	3 740 000	1 859 000	1 882 000
川崎市	1 516 000	768 000	748 000
相模原市	723 000	362 000	361 000
新潟市	801 000	385 000	416 000
静岡市	695 000	339 000	356 000
浜松市	794 000	394 000	400 000
名古屋市	2 320 000	1 146 000	1 175 000
京都市	1 469 000	696 000	773 000
大阪市	2 725 000	1 316 000	1 409 000
堺市	831 000	398 000	434 000
神戸市	1 527 000	721 000	806 000
岡山市	721 000	347 000	374 000
広島市	1 199 000	580 000	620 000
北九州市	946 000	446 000	500 000
福岡市	1 579 000	745 000	834 000
熊本市	740 000	349 000	391 000

資料：各指定都市及び東京都が推計した平成30年10月1日現在の総人口である。

基準人口（昭和60年モデル人口）

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
	人		人
0 ～ 4歳	8 180 000	50 ～ 54歳	7 616 000
5 ～ 9	8 338 000	55 ～ 59	6 581 000
10 ～ 14	8 497 000	60 ～ 64	5 546 000
15 ～ 19	8 655 000	65 ～ 69	4 511 000
20 ～ 24	8 814 000	70 ～ 74	3 476 000
25 ～ 29	8 972 000	75 ～ 79	2 441 000
30 ～ 34	9 130 000	80 ～ 84	1 406 000
35 ～ 39	9 289 000	85歳以上	784 000
40 ～ 44	9 400 000		
45 ～ 49	8 651 000	総数	120 287 000

都道府県別・５歳階級別人口（日本人女性人口）

	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
	人	人	人	人	人	人	人
全　国	2 823 068	2 899 714	2 882 183	3 282 944	3 678 217	4 387 863	4 685 313
北海道	111 000	110 000	112 000	131 000	152 000	184 000	193 000
青　森	28 000	22 000	23 000	29 000	34 000	40 000	43 000
岩　手	27 000	21 000	24 000	28 000	33 000	39 000	39 000
宮　城	52 000	56 000	56 000	63 000	71 000	80 000	79 000
秋　田	20 000	13 000	16 000	20 000	25 000	30 000	31 000
山　形	25 000	18 000	20 000	25 000	30 000	33 000	33 000
福　島	43 000	32 000	36 000	44 000	49 000	57 000	58 000
茨　城	66 000	58 000	58 000	69 000	80 000	95 000	101 000
栃　木	44 000	38 000	40 000	49 000	56 000	66 000	68 000
群　馬	46 000	39 000	38 000	44 000	52 000	65 000	70 000
埼　玉	163 000	185 000	172 000	188 000	213 000	259 000	285 000
千　葉	138 000	149 000	142 000	161 000	182 000	220 000	241 000
東　京	260 000	392 000	411 000	444 000	470 000	523 000	557 000
神奈川	203 000	237 000	221 000	244 000	276 000	334 000	374 000
新　潟	50 000	42 000	44 000	53 000	61 000	74 000	74 000
富　山	24 000	19 000	19 000	23 000	27 000	35 000	38 000
石　川	27 000	25 000	24 000	27 000	31 000	40 000	42 000
福　井	19 000	15 000	15 000	18 000	21 000	25 000	26 000
山　梨	19 000	17 000	16 000	18 000	21 000	25 000	28 000
長　野	48 000	35 000	39 000	46 000	54 000	68 000	71 000
岐　阜	48 000	42 000	39 000	46 000	52 000	66 000	72 000
静　岡	82 000	66 000	72 000	88 000	99 000	120 000	131 000
愛　知	175 000	185 000	182 000	201 000	218 000	263 000	286 000
三　重	42 000	36 000	36 000	42 000	47 000	60 000	64 000
滋　賀	35 000	33 000	32 000	37 000	42 000	51 000	52 000
京　都	58 000	74 000	64 000	67 000	74 000	91 000	98 000
大　阪	201 000	233 000	223 000	240 000	261 000	321 000	361 000
兵　庫	128 000	128 000	120 000	137 000	158 000	196 000	216 000
奈　良	33 000	33 000	29 000	32 000	36 000	46 000	51 000
和歌山	22 000	17 000	18 000	22 000	24 000	30 000	34 000
鳥　取	13 000	10 000	11 000	14 000	16 000	18 000	18 000
島　根	15 000	11 000	12 000	15 000	17 000	21 000	21 000
岡　山	45 000	46 000	43 000	48 000	52 000	64 000	67 000
広　島	64 000	62 000	61 000	70 000	79 000	98 000	104 000
山　口	31 000	25 000	25 000	31 000	35 000	44 000	47 000
徳　島	16 000	14 000	14 000	17 000	20 000	24 000	25 000
香　川	22 000	17 000	18 000	23 000	26 000	33 000	34 000
愛　媛	30 000	24 000	26 000	32 000	37 000	45 000	47 000
高　知	15 000	12 000	13 000	16 000	19 000	23 000	24 000
福　岡	117 000	131 000	124 000	143 000	161 000	183 000	184 000
佐　賀	20 000	17 000	17 000	21 000	24 000	26 000	26 000
長　崎	31 000	24 000	26 000	32 000	36 000	42 000	44 000
熊　本	41 000	34 000	37 000	45 000	50 000	56 000	56 000
大　分	25 000	21 000	22 000	27 000	32 000	37 000	38 000
宮　崎	25 000	19 000	21 000	26 000	31 000	35 000	34 000
鹿児島	36 000	30 000	33 000	40 000	47 000	50 000	50 000
沖　縄	39 000	34 000	37 000	44 000	47 000	51 000	50 000

資料：「人口推計（平成30年10月1日現在）」（総務省統計局）

年齢各歳別人口（日本人女性人口）

年　齢	平成30年 (2018)	平成29年 (2017)	対前年増減
	人	人	人
15歳	543 300	559 773	△ 16 473
16	559 306	566 579	△ 7 273
17	566 249	576 685	△ 10 436
18	577 177	578 874	△ 1 697
19	577 036	585 451	△ 8 415
20	582 648	580 476	2 172
21	579 880	572 747	7 133
22	574 619	583 283	△ 8 664
23	583 744	579 138	4 606
24	578 823	565 859	12 964
25	565 280	572 170	△ 6 890
26	571 519	570 093	1 426
27	569 606	580 477	△ 10 871
28	580 040	596 067	△ 16 027
29	595 738	616 935	△ 21 197
30	616 550	636 203	△ 19 653
31	635 855	648 592	△ 12 737
32	648 729	679 010	△ 30 281
33	678 965	703 103	△ 24 138
34	702 845	712 191	△ 9 346
35	711 932	713 113	△ 1 181
36	712 806	723 002	△ 10 196
37	722 806	755 755	△ 32 949
38	755 286	775 427	△ 20 141
39	775 387	808 891	△ 33 504
40	808 600	831 705	△ 23 105
41	831 462	872 642	△ 41 180
42	872 352	913 109	△ 40 757
43	912 668	963 174	△ 50 506
44	962 781	983 292	△ 20 511
45	982 792	962 281	20 511
46	961 632	937 948	23 684
47	937 256	908 902	28 354
48	907 949	896 563	11 386
49	895 684	877 382	18 302
15～49歳計	24 639 302	24 986 892	△ 347 590

資料：「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

○本冊子は、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
○リサイクル適性の表示：紙へリサイクル可
本冊子はグリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料〔Ａランク〕のみを用いて作製しています。